

梅雨に入り、ジメジメする日が多くなりました。南がふって外で遊べない日はぜひ図書館へ! もちろん晴れているときも大歓迎ですよ! 6月は「お父さん」と「戦争と平和」を特集します。6月には交の日があります。日頃の感謝の気持ちを伝えられるといいですね♪ また、6月23日は慰霊の日。沖縄での戦争がほぼ終結した日です。今月は平和月間として平和や命の尊さについて考えましょう。

今おしらせ今

6月は平和月間です。

ぶんげいいいん せんそう けいじ おこな 文芸委員さんたちが戦争についてのパネル掲示を行ってくれています。

図書館にきてチェックしてみてくださいね。

はていとしょ にゅうか 指定図書の入荷はまもなくです。もうしばらくお待ちください。













『マンガで伝える沖縄戦』

このマンガは、戦後75年の節目に琉球新報の副読紙・こども新聞「りゅう PON!」 で1年間連載したものです。

沖縄戦から75年の月日が過ぎ、戦争の事を語れる人は年々少なくなっています。 戦争を知らない私たちや、子どもたちに戦争体験者の話の話をどうやったらうまく 伝えられるか考えた時、マンガで伝えるという方法を思いつきました。

「あとがき」より



『おとうさんがおとうさんになった日』

もうすぐる人目のあかちゃんがうまれる。

「おとうさんはいつおとうさんになったの?」

と子どもたちに聞かれて、あれこれ考えるお父さん。

さて、いつなのかな?

『へいわってすてきだね』

へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。ねこがわらう。 おなかがいっぱい。やぎがのんびりあるいてる。 ちょうめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。 みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。 これからも、ずっとへいわがつづくように、 ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

『パパのかえりがおそいわけ』

今日は早く帰ると約束したのに、夜遅く帰ってきたお父さん。 「どうしてこんなに遅かったの?」眠い目でたずねる子どもたちに、 パパは奇想天外な言い訳を聞かせてくれます。